

交渉情報	NO.28	信越支社郵便事業本部 オペレーション部
JP労組信越地方本部	2014年10月15日	添付資料:3枚

平成26年度おけさ柿ゆうパック運送計画について

信越支社郵便事業本部オペレーション部は、本日（10月15日）「平成26年度おけさ柿ゆうパック運送計画」について地方本部に説明してきました。

標記については、新潟県佐渡市内の各局等における「おけさ柿ゆうパック」の取扱いの増加に対応するため、臨時運送施設を設定し、サービスレベルを確保するものです。

引受個数は前年並みの約 20,000 個を想定し、期間内1日当たりでは40～60パレットの取扱いとなります。

集積所・羽茂分室（マルハフーズ（株）社屋・佐渡市羽茂大橋）の設置及び臨時運送便の設定は昨年度とほぼ同様です。

また昨年に引き続き方面別に荷量調査を実施するとしています。

なお、羽茂分室の要員は両津局の正社員1名が配置され、休暇時は担当副部长等が対応しますが、現行要員及びサービス線表で対応可能としています。

実施期間は

- ・新潟・羽茂（おけさ柿）臨時便 10月20日から11月28日
- ・新潟・両津線（既定便便間利用）10月20日から11月21日

なお、昨年に比べ終了期間が延長したのは昨年の臨時便開設状況によるものとしています。

【労使対応】 情報提供